

感染状況・医療提供体制の分析(12月22日公表)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月～日)の合計 ③～⑤は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (12月15日公表)	現在の数値 (12月22日公表)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり患者報告数 (注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	253人	332人	↑	<p>感染状況コメント</p> <p>レベル2. 感染拡大の兆候があり注意が必要</p> <p>定点当たり患者報告数は3.95人と増加。インフルエンザ患者数は変わらず(定点当26.69人)、インフルエンザ警報報発令中。 全国的にも岡山でも新型コロナウイルス感染は増加傾向。年末が近づき移動が多くなり、社会経済活動も活発化する時期となる。体調不良時は忘年会等に参加しないといった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用が必要。重症化リスクのある方は、重症化を防ぐために新型コロナワクチン接種が推奨される。インフルエンザワクチン接種も推奨。</p>
		定点当たり数	3.01人	3.95人	↑	
		報告数に占める60歳以上の割合	28.9%	28.0%	→	
	② 保健所別定点当たり患者報告数 (注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	1.27人	1.45人	↑	
		倉敷市保健所	3.75人	5.56人	↑	
		備前保健所	2.27人	1.53人	↓	
		備中保健所	3.42人	3.17人	↓	
		備北保健所	2.83人	3.67人	↑	
真庭保健所	4.33人	5.67人	↑			
美作保健所	6.00人	11.10人	↑			
医療提供体制	③ 入院報告数	158人	191人	↑	<p>医療提供体制コメント</p> <p>レベル2. 体制逼迫の兆候があると思われる</p>	
	④ 重症者数	2人	1人	↓	<p>入院報告数も増加。医療機関や高齢者施設などでのクラスターも発生し、新型コロナウイルス感染症の入院患者を受け入れ困難な病院が出始めている。</p>	